

ピー・エス・シー

ピー・エス・シー(本社・東京都足立区)は、Page2019のブースD140に出展する。

独立系IT企業としてすべての商品を自社ブランドで開発・販売する同社は、主力製品の「パワーアップ印刷」「パワーアップ製本」などの印刷・製本業向けの業務管理システムを紹介する。

「パワーアップ」シリーズは、印刷・製本業向け導入実績が150社を超え、ユーザーの要望をきめ細かく取り入れたシステムとなっている。いかなる環境下でも、しっかりと足元を見据えた経

中小企業の業務管理を支援
実情に合わせた

一元管理のトータルシステムで

営管理を実現するため、中小印刷・製本業向けに見積りから受発注・売上・入金・支払に至るまで、データ一元管理によるトータルシステムを構成していることが特長となっている。

同社は、受発注管理や生産・工程管理、売掛・買掛管理、さらには財務会計や給与計算まで網羅し、中小企業の基幹システムをワンストップで提供する。

原田社長は「中小企業が経営を維持発展させていくために必要とする『情報化』『カイゼン』を提供することにより、ユーザー企業の業績アップに貢献することを事業の目的としている。引き

続き、厳しい経済状況にある印刷・製本業界だが、仕事はさらなる短工期・小ロット・高品質要求の傾向にある。経営は生産予定・進捗、採算の「見える化」によるコストダウン戦略だけでなく、売上アップ戦略との両輪で進んでいく必要がある」と、身の丈に合ったIT化の重要性を訴えている。

各種単価参照・読込機能なども標準搭載する「パワーアップ印刷・製本」「パワーアップ印刷」は「中小企業等経営強化法」に規定される生産性向上設備(ソフトウェア)事前登録製品であり、システム導入により各種優遇税制が活用でき

る。今回のPage2019では、WEB対応機能としてスマートフォンやタブレット端末から本社の生産予定データを閲覧できる機能、個別原価計算により、案件別の収益を把握する機能などを紹介。

また、印刷・製本専門のコンサルティング会社であるGIMSとの業務提携により、システム導入診断・事業再生診断なども行っている。

さらに、同社は従業員数人の企業から数千人の大企業までの幅広い事業規模に対応可能な雛形を用意し「プライバシーマーク認証取得支援事業」を行っている。

さらに、「生産予定作成・シミュレーション」「進捗みえる化」「資料ボックス」機能などを各社で現在稼働中の基幹システムと連携できるサブ